

Weekly Accounting Review

2010年8月25日 (No.070)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

■ 会計／IASBとFASBによる財務報告を改善するための提案の公表について

【先週の特別損益等IR】

■ 株式会社ファーストエスコ：減損損失の計上

■ 株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション：持分法適用関連会社解散に伴う損失の計上

【先週の会計監査人交代等IR】

※先週は会計監査人交代等IRは2件御座いました。

1. IASBとFASBによる財務報告を改善するための提案の公表について（8月24日）

国際会計基準審議会（IASB）と米国財務会計基準審議会（FASB）は、リース契約の財務報告を改善するための提案を公表しました。

当該提案の概要は以下の通りであります。

現行の規定による会計処理によるとオペレーティングリースは借手の財政状態計算書(貸借対照表)に資産も負債も計上されないため、多くの投資家には投資目的のために借手のオペレーティングリースによる影響を修正する必要性が生じています。そのため、借手と貸手の両方について首尾一貫したリース会計のアプローチ（＝使用権アプローチ）が提案されており、それによれば、リース契約により生じる負債と原資産を利用する権利が借手の財政状態計算書(貸借対照表)に計上されるとしています。すなわち、全てのリース契約（＝オペレーティングリース、ファイナンスリースも含む）について、資産と負債が計上される方法が提案されております。

ショート・コメント

全てのリース契約について資産計上することが強制されると、オペレーティングリース契約についても資産計上することになるため、企業の実務負担が非常に重くなると考えられます。当該提案が実現するかどうか非常に注目されます。

2. 先週の特別損益等IR（8月16日～8月20日）

（1）株式会社ファーストエスコ（証券コード9514、東証マザーズ）：減損損失の計上【8月16日】

株式会社ファーストエスコはグリーンエネルギー事業において、燃料の高騰に伴い収益性が悪化し、発電子会社の発電設備等の固定資産の減損1,631百万円を特別損失に計上しております。

なお、株価は発表日直前終値7,700円から発表日翌日終値6,700円と1,000円下落しております。

(2) 株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション (証券コード6674、東証・大証一部) : 持分法適用関連会社解散に伴う損失の計上【8月20日】

株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーションは持分法適用関連会社である三洋ジーエスソフトエナジー株式会社 (株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーションが49%、三洋電機が51%の株式を保有) が小型角型リチウムイオン電池の素電池製造及びパック加工を行っておりますが、平成20年度より赤字が継続し、収支改善に至っていないため、当該会社を三洋電機株式会社と協議の結果、解散させることを決定しました。それにより、債権放棄や整理損30億円を特別損失に計上することとしています。なお、株価は発表日直前終値525円から発表日翌日終値515円と10円下落しております。

3. 先週の会計監査人交代等IR (8月16日～8月20日)

先週の会計監査人交代等IRは以下の通りとなっております。

月日	会社名	市場(番号)	就任監査人	退任監査人	交代理由
8月18日	コネクテックテクノロジーズ	マザーズ(3736)	堂島監査法人	清友監査法人	訂正報告書監査との一元化
8月19日	サイタホールディングス	福証(1999)	如水監査法人	有限責任監査法人トーマツ	任期满了

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / t-hashimoto@esnet.co.jp

無料レポートの登録はこちら！

<https://esnet.sslserve.jp/es/mailmagazine/>